



せいひ会だより

2011年(平成23年)
12月1日発行
<第140号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



11月の行事

- 4日 運営推進会議、バーベキュー交流会(GH)
- 7日 芋掘り(GH)
- 7日～12日 通所展示会
- 14日 陶芸教室(通所)
- 2日・16日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 16日・23日 職員忘年会
- 21日 誕生会(元亀・通所)
- 26日 カフェ元亀の里(元亀)
- 28日 バスハイク(GH)
- 29日 消火訓練(元亀・GH・丘の家)



12月の行事予定

- 12日 陶芸教室(通所)
- 15日 忘年会(じゅげむ)
- 7日・21日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 18日 クリスマス忘年会(GH)
- 19日 誕生会(元亀・通所)
- 24日 カフェ元亀の里(元亀)
- 24日 クリスマス会(風和・寿限無)
- 24日 クリスマス忘年会(通所)
- 25日 クリスマス会(元亀)
- 26日 もちつき(寿限無)



今回は元亀の里・中村スエノ様にお話を伺いました。

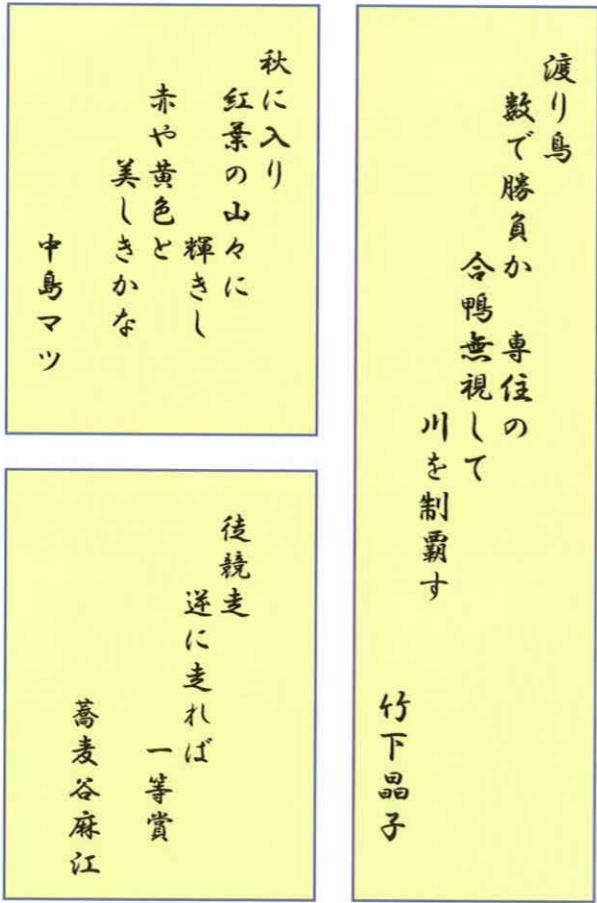
大正9年、島原に生まれる。子供の頃、近くに住む叔母の家で暮らす事になる。叔母は芸者の髪結いの仕事をしており、朝早くからから芸者さん達が並んで待っていたのを思い出されていた。学校はすぐ近くで、「朝の始まりの鐘の鳴るとを聞きながら通いよった」と話されていた。その後、大阪の叔母の家で暮らすこととなる。叔母には編み物を教わっていたそうだ。「大阪は住みよかったです、人は多かし言葉は違うし最初は恐ろしかった」とのこと。
結婚して五島へ行くこととなる。土木業や鯨会社で仕事をしながら10年近く暮らした。鯨会社では午前0時に鯨漁の船が入り、朝まで鯨の加工を行なっていた。帰りはいつも10時になっていたようだが、「帰る時はいつも加工場の人達が弁当箱に鯨の切り身を入れてくれとった」「毎日のごと鯨ば食べられよった」とのこと。「鯨で一番旨か所のあるって言われよったばってん、そいだけは食べきらんやった」そうだ。

夫は早くに亡くなり、女手で子供たちを育てることとなる。「炭の50斤ば2つ担いで運びよった」「それで背中の曲がつてしまふた」そうだが、「長男にはよう手伝うてもうた」と感謝されていた。その後、島原に戻ってくることとなった。現在、元亀の里に入所されている。いつもニコニコと笑顔で、昔の出来事を話される。リハビリにも毎回参加され、「杖で一人で歩ききるごとなるかね」と歩く練習を続けられています。

お誕生日おめでとうございます。

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意
味があります。せいいひ会を利用される皆さんのお活動にはこのバイタリ
ティの力にあふれています。その活動を紹介するコナードです。

Vitality Space
バイタリティ・スペース



うたの時間



バーベキュー交流会



11/4、秋というのにまるで夏の日差しとなったバーベキュー交流会。日差しの強さに、皆さん頭にタオルや手ぬぐいをまいてお肉やソーセージなどに舌鼓。グループホームの入居者、ご家族を中心に、役場の方、丘の家や通所の利用者も参加され交流を深められました。

干し柿づくり

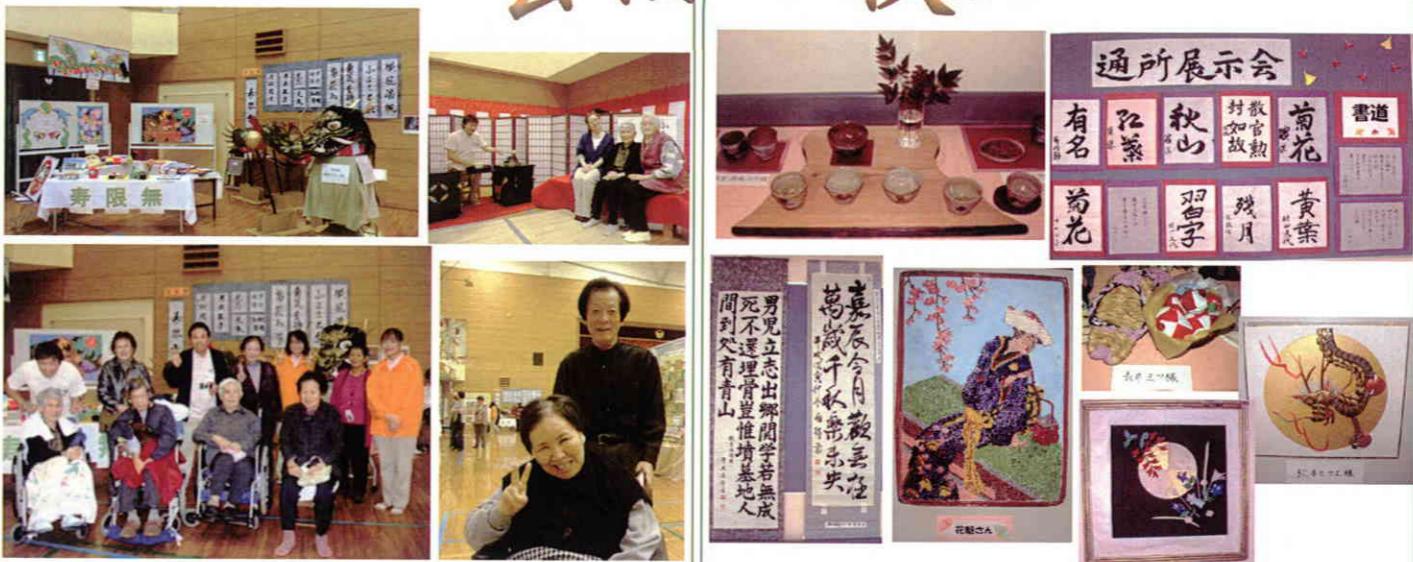
じゅげむで初めての干し柿づくり。皆さん慣れた手つきで、あっという間に皮がむかれ、ご覧のように吊るされました。干し柿作りは意外と難しいもので、途中でカビだらけになったりします。風通しの良い場所、また気温もかなり影響します。お正月には美味しく食べられますように。



艺术の秋

壽限無

*** 芸術の秋 ***



11/12に行われた夢海ふるさと祭り。寿限無では今年初めての参加となりました。9月に開催した敬老会でも大活躍した手作りの『龍』を始めとして書道や貼り絵などたくさんの中作品を出展。他のコーナーにも負けないくらいのすばらしい作品が並びました。

この1年間に製作した壁面飾り、塗り絵、書道、陶芸作品などです。芸術の秋にふさわしい力作ぞろいとなりました。展示期間が終わるころには、「もうかたづけるの?」と惜しむ声も聞かれました。また新たな作品作りも始まっています。ご期待下さい。

消火訓練



11/29の元亀の里・消火訓練の様子です。新人職員をはじめ丘の家の入居者数人も参加しました。施設内の消防設備について確認した後、消火器を実際に使っての消火や消火用散水栓を放水するなどの体験をしました。これからだんだん寒くなり、火災の時期にもなります。皆さんも火の元には十分ご注意ください。

職員忘年会



毎年恒例のせいひ会忘年会！今年も嬉野温泉まで行ってきました。『お酒あり』『ご馳走あり』『余興あり』『温泉あり』楽しい一時を過ごすことができました。今年を忘れるには、少し早い忘年会でしたが、その夜の記憶だけはすっかり忘れて家路につきました（笑）

ケアマネ 敏美 の独り言

〈楽しい楽しい酒の席〉



今年も行ってまいりました～。せいひ会一泊忘年会！！今年は新しい施設「寿限無」が開設し、職員数も増加。2班に分かれての忘年会ではありますが大人数での大宴会。各事業所からの演芸も「趣向を凝らしたものばかり」で特に「ミスターXと呼ばれている職員の演芸」は天下一品！！2年連続で「優勝」をさらっていました。楽しい宴会が終わり、さて部屋に戻ろうとすると「せいひ会の酒豪2人（女性職員）」に拉致され、「あんたの部屋まで案内せんね」と言われ、渋々、2次会開催。飲むわ騒ぐわ、朝起きたらなんと一升瓶が6本・ワインが1本、空になっていました。（怖い～）

その2次会では、若い相談員が酔っ払ってか「福祉論・経営論」を展開。年が近い事務員といい論議を交わしていく、ついつい自分も参戦。熱くそして楽しい論議となりました。その後（日は完全に変わっていました）皆で温泉につかりかなり遅い就寝になりましたが、いい忘年会でした。
ところで若い相談員さんと事務員さん！！その後、我々に内緒でどこに行ってきたのかな～！！？（ニヤニヤ）

「こっそりと部屋を出て行って、こっそりと帰ってきた」のを同室の我々は全員知ってるぞ～～(笑)